

プログラム

1. 平調音取・越殿楽【3管合奏】
2. 雅楽の説明と楽器紹介
3. 現代曲「涙そうそう」【箏独奏・ピアノ伴奏】
4. 雅楽の練習方法（唱歌）と譜面の話
5. 平調「陪臚」【3管合奏】
6. 現代曲「世界に一つだけの花」
【箏/龍笛・ピアノ伴奏】
7. 現代曲「見上げてごらん夜の星を」
【箏/龍笛・ピアノ伴奏】



演奏 狭山雅（みやび）会

箏：山口 渡・山口創一郎

龍笛：面 吉次・杉本 満

鳳笙：山口みお・山口 あい

ピアノ：山口ゆかり

雅楽演奏会



平成17年6月4日
大阪狭山市立南第一小学校

雅楽とは

雅楽は、今からおよそ1400年前に朝鮮半島、アジア大陸から伝わった音楽が、日本古来の音楽と結びつき、平安時代に現在の形に完成しました。

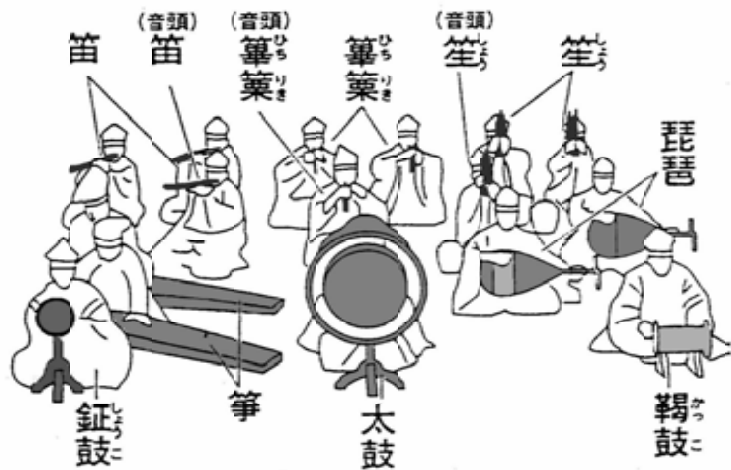
現存する合奏音楽の中では世界最古の音楽と言われています。

雅楽演奏の中心となる楽器が、「鳳笙」「箏」「龍笛」です。

アジアのどこかで生まれ、古代中国や朝鮮などの国々で発展し、飛鳥時代に日本に渡ってきたものが、平安時代の間に日本人の心に合うように整理されたり、形を変えたりして定着したと言われています。それ以来どの楽器も千年以上ほとんど形も音も変わることなく、現在までそのまま伝わっています。



かん げん
管 絃



上の図が、雅楽のオーソドックスな演奏の形です。三管（鳳笙、箏、龍笛）、二絃（琵琶、箏）、三鼓（羯鼓、太鼓、鉦鼓）で演奏します。

雅楽器と譜面

箏（ひちりき）



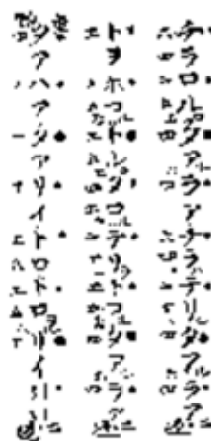
鳳笙（ほうしょう）



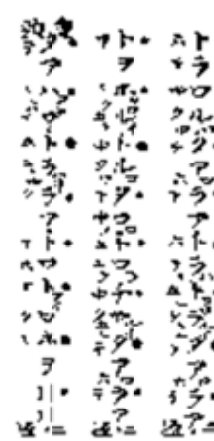
龍笛（りゅうてき）



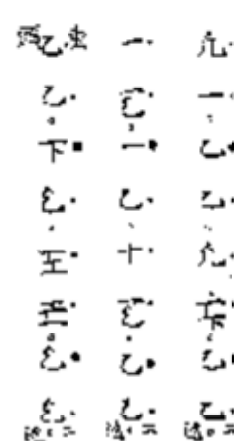
箏の譜面



龍笛の譜面



鳳笙の譜面



鉦鼓（しょうこ）



太鼓（たいこ）



羯鼓（かっこ）



箏（そう）



琵琶（びわ）